

(表面)

借入状況等

1. 全てについて、必ず「有」「無」どちらかに○をつけてください。

1. 借入状況

※他の金融機関等からの借入状況の有無について、必ずどちらかに○印をしてください。

Table with 7 columns: 住宅金融支援機構, 信用金庫, 地方公共団体による住宅融資等, 有・無, 銀行, 信用組合, 互助会, 有・無, その他公庫, 消費者金融, 個人, 有・無, 労働金庫, 信販会社, その他, 有・無

※上記で「有」に○印したものについて、以下に記入してください。

Table: 他金融機関等からの借入状況記載欄. Columns: 借入先, 借入日, 借入額(万円), 現在の残高(円), 毎月の償還額(円), ボーナスの償還額(円), 借入日, 借入額(万円), 毎月の償還額(円), ボーナスの償還額(円). Includes callout boxes for '賞与分の記載漏れ' and '修学貸付'.

Table: 共済組合からの借入状況記入欄. Columns: 貸付種類, 借入日, 借入額(万円), 現在の残高(円), 毎月の償還額(円), ボーナスの償還額(円), 借入日, 借入額(万円), 毎月の償還額(円), ボーナスの償還額(円). Includes callout box for '貸付を受ける月の末営業日'.

毎月の償還額(A) + (B) + (C) + (D) = 92,723 円(E)
ボーナス償還額(F) + (G) + (H) + (I) = 213,444 円(J)

2. 給料月額に対する毎月の償還額の割合

短時間勤務職員の方は報酬月額を記入してください。

Table for ratio calculation: 毎月の償還額(E), 給料月額(K), 貸付申込月の正規勤務時間(X), 貸付申込月の休業予定時間(Y), 割合. Includes callout box for '部分休業等'.

3. 年収額に対する年間償還額の割合

Table for annual ratio calculation: 年間償還額(L), 年収額(M), 割合.

※年収額(M)に対する年間償還額(L)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

※部分休業中の場合は、減額後の年収額(M×(1-Y/X))に対する年間償還額(L)の割合が、30%を超える場合は、貸付ができません。

私の借入状況は上記事実と相違ないことを申告し、以下の事項について同意します。

- 1. この申告について、所属所長が確認すること。
2. 裏面の記入上の注意を確認し、これに従うこと。
3. この申告と相違する場合は、共済組合の即時償還命令を受けること。

※ 共済組合での訂正はできませんので、誤記入の場合は、差し替えとなります。

令和00年00月00日
栃木県市町村職員共済組合理事長 様

所属所・職名 000市役所 主査
組合員等記号番号 000-0000
申込入氏名 共済 太郎

※申込入自ら署名

押印する場合は、実印としてください。

(裏面)

記 入 上 の 注 意

- ① 申込人は、1～3の状況についてすべて記載してください。
- ② 1 「借入状況」中、他の金融機関等からの借入状況記入欄の既借入分については、申込日現在において他の金融機関等から借入れをしているすべてのものについて記入してください。
また、同中、他の金融機関等からの借入状況記入欄の新規借入分については、今回の共済組合貸付と同一事由により、住宅金融支援機構、銀行等から借入れを行うすべてのものについて記入してください。
- ③ 他の金融機関等から既に借り入れている場合又は新規借入をする場合は、申込日の属する月の弁済額が確認できる書類（融資決定通知書、償還表等）の写しを添付してください。
また、以前に共済組合から貸付けを受けたときに申告した他の金融機関等からの借入れが完済した場合は、その完済がわかる書類（完済証明、登記簿謄本（乙区欄）等）の写しを添付してください。
- ④ 1 「借入状況」中、共済組合からの借入状況記入欄の毎月の償還額については、早見表による金額を記入してください。
- ⑤ 申込人が連帯債務を負っている借入金がある場合又は申込人が連帯債務者として新規の借入れを行う場合も、この「借入状況」に記入してください。
この場合は、申込人が実際に支払う額にかかわらず、債権者に支払うべき毎月の返済額の1/2及びボーナス時の返済額の1/2の金額をそれぞれ「毎月の償還額」及び「ボーナスの償還額」として記入してください。
(連帯債務者が3人以上いる場合も、債権者に支払うべき額の1/2を記入してください。)
- ⑥ 2 「給料月額に対する毎月の償還額の割合」中、当月の正規勤務時間 (X) 及び当月の休業予定時間 (Y) は、育児短時間勤務、育児部分休業、修学部分休業、高齢者部分休業その他病気休暇等により条例の規定に基づき給料(または報酬)の一部が減額されている場合に記入してください。
- ⑦ 2 「給料月額に対する毎月の償還額の割合」について、給料(または報酬)月額（部分休業等により減額されている場合には減額後の給料(または報酬)月額）に対する毎月の償還額の割合が30%を超えている場合には、貸付けを行いません。
- ⑧ 3 「年収額に対する年間償還額の割合」について、年収額に対する年間償還額の割合が30%を超えている場合には、貸付けを行いません。
また、年間償還額は、毎月の償還額の1.2倍にボーナスの償還額の2倍を加えた額としてください。
年収額は、給料(または報酬)月額（部分休業等により減額されている場合には減額後の給料(または報酬)月額）の1.2倍にボーナスの額（実支給額にかかわらず給料(または報酬)月額（部分休業等により減額されている場合には減額後の給料(または報酬)月額）の4倍）を加えた額として記入してください。
- ⑨ 給料(または報酬)の全部の支給が停止されているとき又は懲戒処分により給料(または報酬)の一部の支給が停止されているときは、貸付けを行いません。
- ⑩ 給与(もしくは報酬)の差押を受けている間は、貸付けを行いません。
- ⑪ 必要に応じてその他確認資料の提出を求めることがあります。